

わかるぞ！できるぞ！算数

1 単元 2年 三角形と四角形

2 本時の目標

- 紙を折って長方形をつくる活動や、長方形の紙を向かい合う辺や隣り合う辺が重なるように2つに折る活動を通して、長方形の意味や性質を理解する。

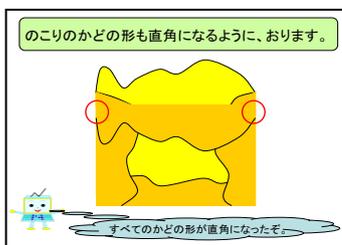
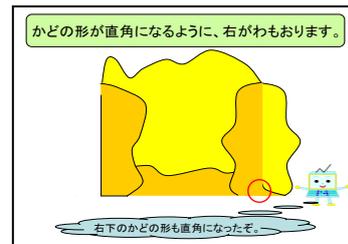
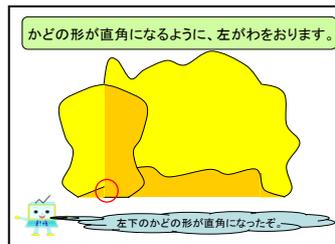
3 準備物 (教師) パソコン、デジタルテレビ、実物投影機 教材 (パワーポイント) (児童) 不定形な紙、はさみ、長方形の紙

4 過程

- (1) 学習のめあてを知る。

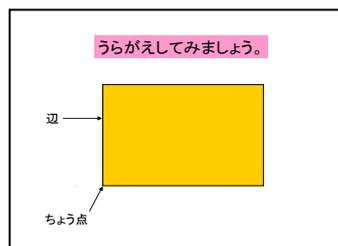
かどの形が直角になるように紙をおって、四角形をつくらう

- (2) スライドに合わせて、かどの形が直角になるように紙を折り、四角形をつくる。

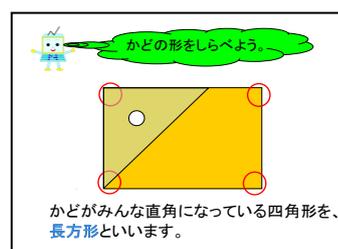


- (3) 折った紙を裏返し、四角形ができたことを確認する。
※ 裏返す前に、セロテープで固定しておくとうい。

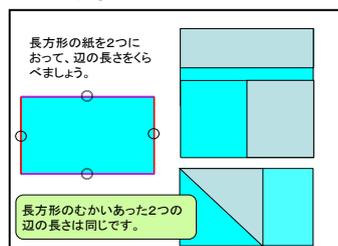
- T 辺がいくつありますか。
- C 4つあります。
- T 頂点はいくつありますか。
- C 4つあります。
- T ほかに分かったことはありますか。
- C かどの形が直角になっています。
- T 三角定規を使って確かめてみましょう。



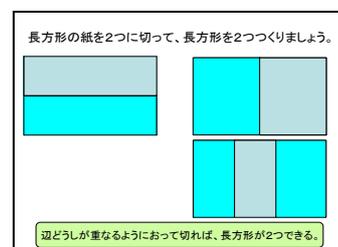
- (4) 長方形の意味を理解する。
- T (スライドを見せながら) かどがみんな直角になっている四角形を長方形といいます。



- (5) 長方形の性質を理解する。
- T 長方形の紙を2つに折って、辺の長さをくらべましょう。



- (6) 長方形の意味や性質の理解を深める。
- T 長方形の紙を2つに切って、長方形を2つ作ります。切る場所(直線)をどのようにして見つけたか言葉で表しましょう。
- C 真2つに折ると折り目ができます。そこを切れば長方形が2つできます。
- C 長方形の上と下の辺がそれぞれ重なるように折って、切る場所(直線)を見つけました。



- (7) 本時のまとめをする。
- T 学習した感想をノートにかきましょう。